

科目名	声楽演習Ⅱ				担当	高橋 喜久子・大畑 裕江		
形態	演習	単位数	1	開講時期	2年前期	実務経験	小学校音楽講師経験有	
必修	—				ナバリング	Y3611	DPとの関連	3
授業概要	保育の現場では欠くことの出来ない「歌うこと」を、自由に楽曲を選択して、「音楽の力」「言葉の力」「声の力」を感じながら、歌唱表現力を磨く。少人数アンサンブルで響き合う声を自覚する。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱に自信を付ける ・様々なジャンルの曲を通して、自由な歌唱表現力を得る 							
授業計画	回	内容						
	1	イントロダクション 授業の概要、目的を理解し、目標を定める						
	2	歌唱演習① 発声の基礎練習（歌う感覚の自覚）						
	3	歌唱演習② 発声の基礎練習（自然な発声とは）						
	4	歌唱演習③ 自分の声の見直し。理想とする声を見出す						
	5	歌唱演習④ //						
	6	歌唱演習⑤ 楽曲を歌って声を磨く						
	7	歌唱演習⑥ //						
	8	歌唱演習⑦ 音楽表現としての「歌」を感じて歌う・アンサンブル練習						
	9	歌唱演習⑧ //						
	10	歌唱演習⑨ 実技試験に向けて選曲する						
	11	歌唱演習⑩ //						
	12	歌唱演習⑪ 歌詞、旋律を確認しながら曲への理解を深める・声が響き合う楽しさを感じる						
	13	歌唱演習⑫ //						
	14	演習仕上げ⑬ //						
15	演習仕上げ⑭ 響き合う声の楽しみを感じて仕上げる							
評価基準	授業内容を理解し、自身の能力を高める努力を重ねたかで判断する							
評価方法	授業態度 30% その他 70%（実技試験他）							
フィードバック 方法	対面によるグループ指導							
アクティブ ラーニング	実技演習							
教科書	特になし							
参考書	必要に応じて授業内で用意する							
履修条件	上記の内容を、子どもの歌、季節の歌、ポップス、ミュージカルソング、映画音楽、クラシック曲等、色々な曲を選んで歌う。難易度の高い曲にも挑戦し、楽しめるようになること。							
授業外学習	必要に応じて指示する							
オフィスアワー	学生支援課を通して確認のこと							